

群マネの実施方針(岐阜県、大垣市、瑞穂市、郡上市、下呂市、笠松町、関ヶ原町、白川村)

[自治体が抱える課題と群マネ導入で期待する効果]

膨大で幅広い社会インフラの維持管理に対して、分野や自治体を束ねた効率的な手法による維持管理を実施

[実施内容]

(1) 業務のマネジメント戦略

① 対象範囲(インフラ分野×業務プロセス)

インフラ分野	業務プロセス		構造物の定期点検関連			
	窓口業務	維持作業	計画策定	点検	設計	工事
道路	③	除雪	橋梁	橋梁	橋梁	橋梁
			トンネル	トンネル	④ トンネル	トンネル
	②	維持修繕	附属物	附属物	附属物	附属物
			舗装	舗装	舗装	舗装
河川	①	維持修繕	河川構造物	河川構造物	河川構造物	河川構造物
砂防			砂防構造物	砂防構造物	砂防構造物	砂防構造物
下水道						
その他						

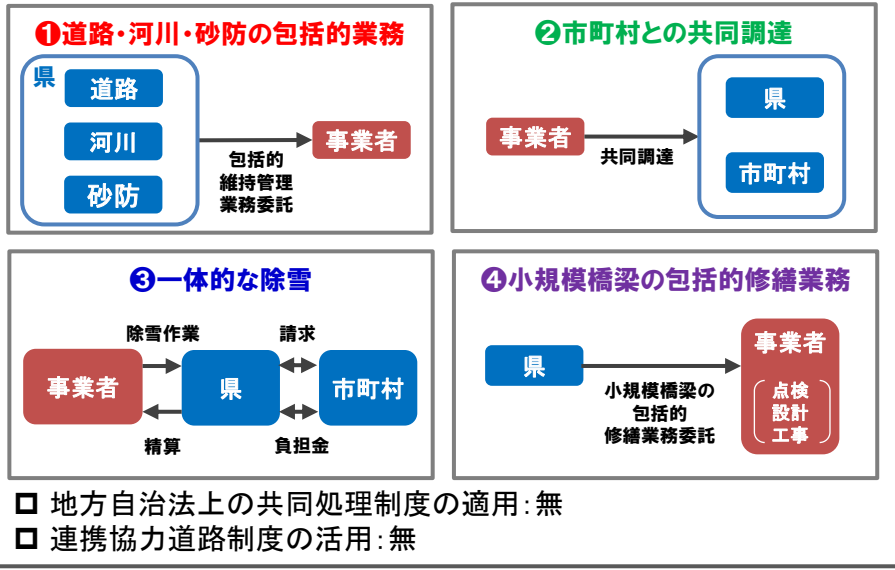
群マネとして、4つの取組を実施

- ① 県管理の道路・河川・砂防の維持修繕を一括で行う包括的業務
- ② 道路の舗装補修合材や凍結防止剤を市町村と共同調達(2市)
- ③ 県管理道路と市町村道の一体的な除雪(7市町村)
- ④ 県管理の小規模橋梁の点検、設計、補修を一括で行う包括的業務

② 発注方式等

- 契約期間の複数年化 : 無
- 性能規定の導入 : 無

(2) 自治体の束



(3) 技術者連携、データ連携

① 技術者連携の具体メニュー

- ・建設業界、岐阜大学との産学官連携により、道路等のメンテナンスに関する高度な技術を有する人材育成を目的とした、「社会基盤メンテナンスエキスパート(ME)」の養成を進めている
- ・また、養成した民間のMEを活用し、①道路・河川・砂防の包括的維持管理業務委託、④小規模橋梁の包括的修繕業務委託を実施している

② データ連携の具体メニュー

- ・道路・河川・砂防のパトロール結果を蓄積するスマートパトロールシステムによるデータの一元管理